

## 第2章 計画の基本的な考え方

### 1 計画の基本理念

スポーツは、子ども・青少年の心身の健全育成、体力の向上及び人々の健康で活力に満ちた生活の実現には欠くことのできないものです。また、スポーツにより人と人、地域と地域の交流が活発になり、地域の一体感と活力を醸成する等、多様な可能性を持っています。

さらに、2020年には東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、2027年には長野県で「国民体育大会・全国障害者スポーツ大会」が開催されることから、市民のスポーツに対する興味・関心は、今後益々高まっていくと考えられます。

このような中、スポーツの持つ限りない力を活かしたスポーツ振興を図ることによって、市民の日常にスポーツがあり、人間関係と地域経済が豊かな、健康で笑顔が輝くまちを実現します。

### ～ 基本理念 ～

## スポーツにあふれた、活力と魅力あるまちづくり

### 2 10年後の目指す姿

日常にスポーツがあり、人間関係と地域経済が豊かな、健康で笑顔輝くまち・とうみ

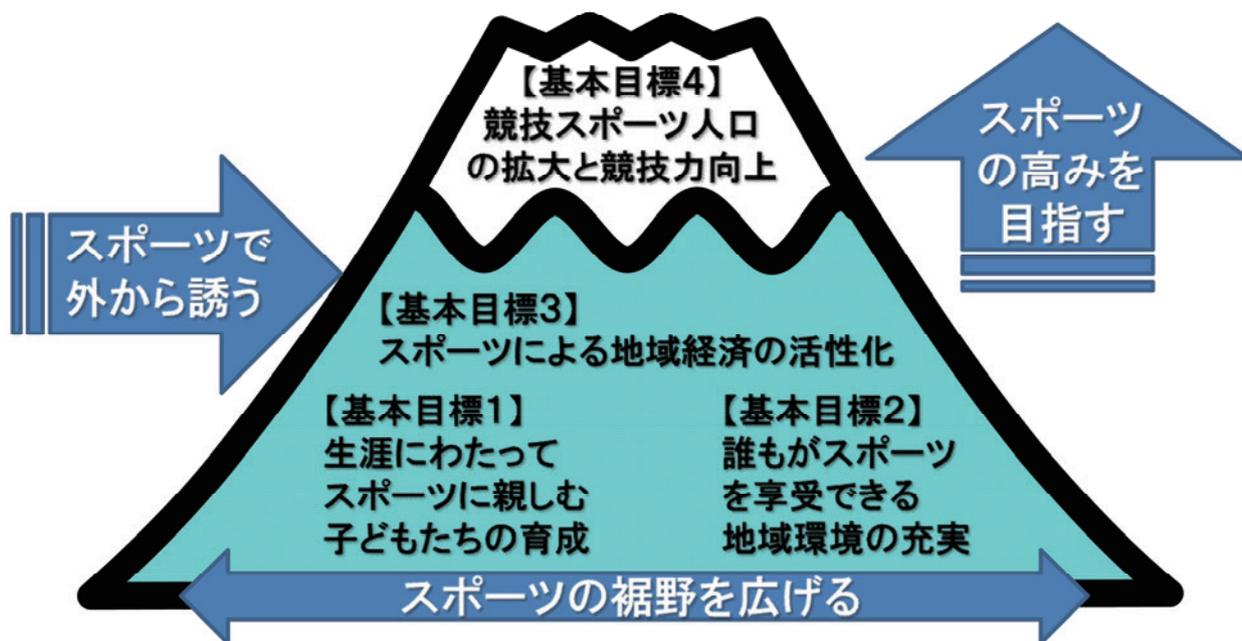
### 3 計画の基本目標

計画の基本理念を実現するために、「スポーツの裾野を広げる」、「スポーツで外から誘う」、「スポーツの高みを目指す」という3つの視点を持ち、本市におけるスポーツの山を大きくするため、今後のスポーツ推進の主要な目標を掲げて具体的な施策に取り組めます。

図表 基本目標

視 点	基 本 目 標
スポーツの裾野を広げる	1 生涯にわたってスポーツに親しむ子どもたちの育成
	2 誰もがスポーツを享受できる地域環境の充実
スポーツで外から誘う	3 スポーツによる地域経済の活性化
スポーツの高みを目指す	4 競技スポーツ人口の拡大と競技力向上

図表 3つの視点と4つの基本目標で本市のスポーツの山を高く、大きく



<p><b>基本目標1 生涯にわたってスポーツに親しむ子どもたちの育成</b></p> <p>子どもたちが生涯を通じてスポーツに親しむきっかけとなるよう、外遊び、学校体育やスポーツ活動への支援を行いスポーツ機会の充実と体力向上を図ります。</p>
<p><b>基本目標2 誰もがスポーツを享受できる地域環境の充実</b></p> <p>さまざまなライフステージに応じたスポーツ活動ができるよう、スポーツ機会の創出、活動の支援、それらを支える人づくりによって生涯にわたる地域スポーツの振興を図ります。</p>
<p><b>基本目標3 スポーツによる地域経済の活性化</b></p> <p>恵まれたスポーツ環境等を積極的に活用し、交流人口の増加を図るとともに、地域経済の活性化を図ります。</p>
<p><b>基本目標4 競技スポーツ人口の拡大と競技力向上</b></p> <p>より高みを目指す人々を支え、導く体制等を整えるとともに、アスリートとの交流機会の創出を図ります。</p>

## 4 計画の体系

### 基本理念

### スポーツにあふれた、活力と魅力あるまちづくり

#### 基本目標1 生涯にわたってスポーツに親しむ子どもたちの育成【裾野を広げる】

##### 1-1 運動遊びによる就学までのスポーツの土台づくり

- 個別施策
- ①発達を促す基礎となる親子ふれあい遊びの推奨
  - ②幼児期に子どもたちが主体的に遊べる機会の充実
  - ③運動遊び・自然体験活動等による保育・幼児教育の充実

##### 1-2 小学生期のスポーツへの円滑な接続

- 個別施策
- ①学校体育及び教科外・放課後活動充実のための専門的支援
  - ②低学年からの外遊びと、高学年でのスポーツ(少年団等)活動の活性化
  - ③様々なスポーツ種目の体験や、一流選手等との触れ合いができる機会の提供

##### 1-3 中学生期のスポーツニーズへの対応

- 個別施策
- ①保幼小での積み上げと連動した保健体育の充実
  - ②望ましい運動部活動のための支援体制づくり
  - ③中学でのスポーツ離れを防ぐための「ゆる部活・ゆるスポーツ」等の導入

##### 1-4 子どもたちの育ちを支え、応援するための環境づくり

- 個別施策
- ①子どもたちの心身の発達段階を熟知した指導者の養成
  - ②子どもたちのためのスポーツ活動に対する保護者理解の促進

#### 基本目標2 誰もがスポーツを享受できる地域環境の充実【裾野を広げる】

##### 2-1 スポーツ参加のきっかけとなる機会(イベント)の充実

- 個別施策
- ①市民参加型スポーツ大会・教室の開催、チャレンジデーへの継続的取組み
  - ②行政他分野の各事業におけるスポーツの積極的な導入

##### 2-2 青壮年期のスポーツ活動の促進

- 個別施策
- ①働き盛り世代へのスポーツ活動の普及・促進
  - ②働き盛り世代のスポーツ習慣化への支援
  - ③積極的な情報発信

##### 2-3 スポーツ施設等(ハード)の整備と活用

- 個別施策
- ①スポーツ施設の適正管理
  - ②小中学校の学校体育施設の開放

##### 2-4 地域スポーツ活動組織・人材等(ソフト)の充実

- 個別施策
- ①スポーツ推進委員活動の強化
  - ②体育協会活動充実への支援
  - ③総合型地域スポーツクラブや人材バンク(仮称)の創設

##### 2-5 スポーツを通じたユニバーサルな地域社会づくり

- 個別施策
- ①身近で実施できるユニバーサルスポーツ、レクリエーション活動等の充実
  - ②障がいの有無や地域の内外を問わずに多様な交流ができるスポーツイベント等の開催
  - ③市民の障がい者スポーツ・ユニバーサルスポーツとの触れ合い

### 基本目標3

## スポーツによる地域経済の活性化【外から誘う】

### 3-1 スポーツツーリズムの推進

#### 個別施策

- ①地域スポーツコミッションの設立
- ②湯の丸高原スポーツ交流施設等でのイベント開催や合宿受入
- ③東御市ならではのスポーツの魅力発信
- ④ホスタウン事業の推進

### 3-2 スポーツを活かした地域の活性化

#### 個別施策

- ①産官学等の連携による湯の丸高原での高地トレーニング及びツーリズムの知見蓄積
- ②専門機関等とのサポート連携協定の推進
- ③スポーツを活かした起業を支援する環境整備
- ④スポーツ医科学研究(運動・栄養等)と連携したビジネスの創出

### 基本目標4

## 競技スポーツ人口の拡大と競技力向上【高みを目指す】

### 4-1 スポーツ愛好から競技志向への円滑な接続

#### 個別施策

- ①トップレベルの競技スポーツの魅力に触れる機会の提供
- ②少年団・運動部活動等のレベルアップ支援

### 4-2 高みを目指す人々への支援

#### 個別施策

- ①強化選手や一流指導者等への奨励・表彰制度の充実
- ②競技レベルに応じた練習環境に移行するための支援
- ③高地トレーニング環境整備と連動したトップアスリートや指導者等の招聘
- ④東御市、湯の丸高原へスポーツ合宿に訪れた選手やチームへの応援

